



# ラグビーワールドカップ2019™

## 豊田スタジアム 世界最高のラグビーを楽しもう!

ラグビーワールドカップ2019  
愛知・豊田開催支援委員会  
ニュースレターVOL. 8  
(2018年2月)

ラグビーワールドカップ2019愛知・豊田開催支援委員会は、ラグビーワールドカップ2019™（以下、RWC2019と略します）の成功に向け、様々な活動を進めています。今回は、主に2017年11月、12月、2018年1月の活動報告とRWC2019関連情報をお伝えします。

### ■KiTARAオープニングイベントでPRを行いました

11月25日（土）、26日（日）に開催された豊田市駅前のKiTARAオープニングイベントに合わせて、RWC2019に向けて来場者へのPR活動を実施しました。会場は、豊田市停車場線をフルモールにし、地元の愛知学泉大学の学生に協力してもらい、ラグビー体験ブースの運営やラグビーボールをモチーフにしたスイートポテト「らくいも」の配布などを行いました。



### ■開催日程入りの横断幕等を新たに掲出しました

RWC2019における豊田スタジアムでの開催日程決定を受け、従来から行っているシティドレッシング（都市装飾）の装飾品に試合日程等が加わった新たなデザインの横断幕等を作成し、掲出を実施しています。



### ■ラグビートップリーグの試合に合わせて駅前にてファンゾーンを開設

12月9日（土）に開催されたジャパンラグビートップリーグ第11節（トヨタ自動車ヴェルブリッツ対NTTドコモレッドハリケーンズ）に合わせて、駅前の豊田市停車場線を使って、愛知・豊田ラグビーファンゾーンを開設しました。ファンゾーンでは、ラグビー体験を始め、路上を使った3on3ラグビー、お笑い芸人やチアリーダーによるステージイベントなどが実施されました。当日のファンゾーンの来場者は、約1万人と多くの方にお越しいただくとともに、多くのボランティアの協力により、事故なく無事に実施することができました。



## ■豊田スタジアムにてボランティア研修会を実施

1月28日（日）に豊田スタジアムにてスポーツボランティア研修会を開催しました。スポーツボランティアとは、スポーツイベントを始めとしたスポーツに関わる活動（地域スポーツクラブや団体の活動など）を支えるボランティアで、今回は来年度から始まるRWC2019の大会公式ボランティア募集に向けてスポーツボランティアを身近に感じてもらうため、大会まで600日前となる28日（日）に実施しました。当日は、NPO法人日本スポーツボランティアネットワークから講師をお招きし、144人の参加者とともにスポーツボランティアに関する考え方や楽しみ方を始め、最近のスポーツボランティアを取り巻く社会状況などの講義を行いました。



## ■ニュージーランド代表のヘッドコーチによる視察が行われました

1月29日（月）にRWC2019大会参加チームで、前々回、前回大会の優勝チームであるニュージーランド代表のヘッドコーチ（スティーブ・ハンセン氏）らが豊田スタジアムを視察しました。視察は非公開で行われましたが、視察の最後にはメディアへの囲み取材が行われました。ヘッドコーチからは、「豊田スタジアムはピッチの状態などを含め、とても素晴らしいスタジアムだと思います。ここで試合ができることを楽しみにしています。本大会は厳しい試合になると思いますが、できることを全てやって優勝をつかめればと思っています。」とコメントをいただきました。



### 【RWC2019関連情報】

#### ■ チケット先行抽選販売について

2018年2月19日（月）～3月12日（月） ラグビーファミリー※<sup>1</sup> 先行抽選

**3月19日（月）～4月12日（木） 開催都市住民先行抽選**

4月19日（木）～5月12日（土） ラグビーフレンズ※<sup>2</sup> 先行抽選

**5月19日（土）～6月26日（火） サポーターズクラブ会員先行抽選**

9月19日（水）～11月12日（月） 一般抽選

※1：（公財）日本ラグビーフットボール協会（JRFU）登録チーム・コーチ・レフリー、スタッフ、JRFUメンバーズクラブ及びサンウルブズ公式ファンクラブ会員の方

※2：JRFU登録チームのOB及びOG、トップリーグ出場チーム所属企業の従業員・ファンクラブ会員の方